



平成22年 (2010年) は

寅年 (虎・トラ)

トラは、ネコの仲間

食肉目 (しよくにくもく) ネコ亜目ネコ科
ヒョウ属 *Panthera tigris*。

インド、ネパール、中国東北部、ア
ムール、インドネシアなどに分布する。

熱帯雨林、針葉樹林、落葉樹林、湿
地、乾燥した森林などに生息する。

大きなものは体長3m、体重300kgを超
えます (現生のネコ科で最大)。

えさとなる大型草食獣が少なくなっているために、絶滅の危機にあります。



トラの親子

ネコ科は、最強のハンター

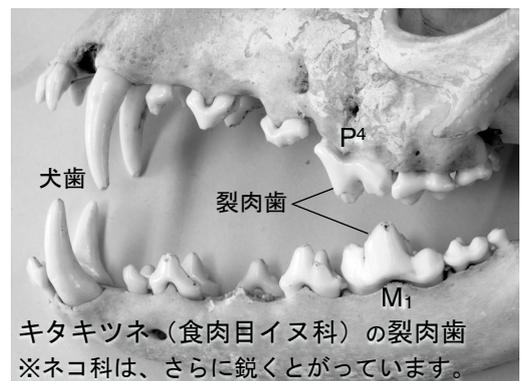
哺乳類の中でネコ科は、大型動物を捕らえることに最も適した体つきをしています。

(1) えさを捕らえることができる運動能力

ネコ科は、体を大きく屈曲・伸展して走ります。草食獣の持つ長い足のかわりに、体の曲げ伸ばしで一步の歩幅を大きくしています。ただし長距離は走れないので、草むらなどを利用して近くまでしのび寄って、一気におそいかかります。

(2) 肉食に適した歯のつくり

とがった犬歯は、えものの首をとらえて、致命傷を与えます。ナイフのような上下の奥歯 (裂肉歯^{れつにくし}: 上顎第4前臼歯P₄・下顎第1後臼歯M₁) は、えものの肉を切り裂くのに使われます。



日本にもトラがいた

日本列島がユーラシア大陸と陸続きになった氷河期に、大陸から渡ってきたと考えられています。

新生代の後期更新世の前半 (約15万年前) に、化石の記録があります。

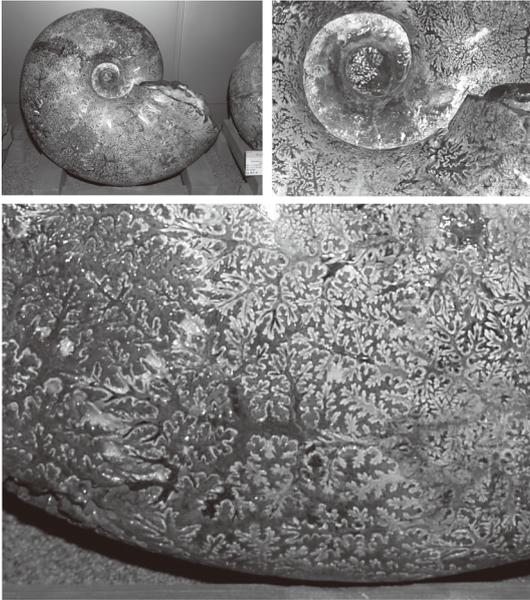
更新世の末期 (2万~1万年前) に、マンモスゾウやヘラジカなどとともに絶滅しました。

絶滅の原因として、急速な温暖化による環境の変化、人類による狩りなどが考えられています。世界的にも大型獣が姿を消す時代であり、他にも絶滅の原因があるかも知れません。

その結果、現在の日本列島には、野生のトラは生息していません。あまり山の中で会いたくはありませんが、少しだけ残念な気がしますね。

(学芸員 桜井)

アンモナイトの秘密 2



写真は博物館に展示しているアンモナイトです。このアンモナイトを良く観察してみると、なにか奇妙な模様が見えます。拡大した写真（下）を見てみると、菊の花のような、あるいはヒノキの葉のような模様が見えます。良く見てみると、この模様は、白っぽいくねくねとした線であることが分かります。

もっと詳しく観察してみると、このアンモナイトの大部分には、奇妙な模様が見られますが、中心部のへこんでいる部分には奇妙な模様が見えません（写真右上）。実は、模様が見えない白っぽい部分はアンモナイトの外側の殻です。奇妙な模様が見えているのは、外側の殻が剥がれていて、殻の内側が見えている

部分です。この模様はいったい何でしょう？ さらに殻内側が見えると分かるかもしれません。つづく。

(普及員 西村)

学名 散歩 1

学名scientific nameは、生物の種類を表わす、世界共通の名前です。動物の学名の付け方は「国際動物命名規約」によって、ラテン語を用いること、属ぞく・種しゅの二名法を用いることなどが定められています。それぞれの学名には、人物名や地域名、その生物の特徴などが付けられています。

穂別のウミガメ化石メソダーモケリスの学名を見てみます。

Mesodermochelys = Mesozoic (中生代) + *Dermochelys* (オサガメ)

undulatus = *undulate* (波打つ) のラテン語。縁板^{えんぱん}の内側縁が波打っている特徴から。

よって、*Mesodermochelys undulatus* は「波打つ形を持った、中生代のオサガメ」の意味です。オサガメの祖先であることと、こうらの特徴から名付けられました。(学芸員 桜井)



1月11日 (成人の日) は、町民無料入館日です



むかわの化石や生き物<穂別のアンモナイト>

Hypophylloceras hetonaiense

ハイポフィロセラス・ヘトナイエンゼ

臍が極めて狭く、多数の細かい肋があるアンモナイト。細かい肋は直線状であることが、この種の特徴。5-6cmのものが良く産出する。白亜紀マストリヒチアン期前期(約7000万年前)に生息。富内産の標本を基に記載された。穂別、中頓別、アラスカ、カリフォルニアから産出している。(普及員 西村)

2010年 1月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■ : 休館日 ○ : 町民無料入館日
1/1-5は、年始の休館日
1/12, 13は、1/11の振替休館日

ネコの体には、ハンターとしての素質が備わっています。えものを捕らえる爪、致命傷を与える犬歯、肉を切り裂く奥歯。ネコを見かけたら、ちょっと観察させてもらいましょう。ただし、ネコに迷惑をかけないようにくれぐれもご配慮を。(さ)